

# 陳 情 書

平成23年10月17日

鹿児島県知事 伊藤 祐一郎 殿

住所 霧島市国分中央3丁目12番41号  
霧島商工会議所  
会頭 西 勇一

空港から川内（見帰）までのアクセス道路・504号線のバイパスの整備計画について

## 陳情事項

長期計画として霧島市国分の主要道路・空港からの川内（見帰）までのアクセス道路である504号線のバイパスの整備計画を求めます。

## 陳情の理由・経緯等

県下第2位の人口を持つ県央中核都市・我が「霧島市」においては、合併から5年が経過し一段と国分地域への人口集中及びモーターリゼーション化が見られるところであります。

なかでも、霧島市においては、県内でも宅地開発が進み人口増加が顕著な地域であり、天降川小学校の新設や、6月には東九州自動車道の無料化社会実験が終わり、人口増加に伴う交通需要の拡大が一段と見られております。

このような中、国分地域全体におきまして、道路状況は全体的に幅員が狭く、慢性的な通勤通学時の交通渋滞が起こっており、この地域内の交通の円滑化が阻害される大きな要因となっています。今後、国分地域内の都市交通の円滑化を図り、地域の活性化を実現していくためには、東西南北の主要幹線道路の計画的、かつ早急な整備促進が強く望まれている所であり急務であると考えます。

当商工会議所では、建設建材部会からの意見を集約、また他4部会からの意見集約を行った結果、標記の鹿児島空港へのバイパス道路の計画策定をする事で、国分市街地内の渋滞緩和策になるのではないかとこの意見の一致をみた所であります。霧島市内への通勤通学等の慢性的な渋滞解消を考慮すると、市街地を経由せずに目的地に辿り着けることで、渋滞の緩和や交通事故の減少へ繋がることと思われまます。

現在、霧島市内外・大隅方面からの鹿児島空港方面等への連絡道路として、国分市街地を経由してではないと、鹿児島空港方面へはいけず、人口増加における交通量の増大や朝夕の通勤および営業車両の通行時間帯をはじめとする、未整備区間周辺で交通渋滞が恒常化し、広域幹線道路としての機能が著しく阻害されております。

つきましては、以上のような趣旨をご理解いただき、国分地域を取巻く実情をご賢察の上、標記の主要幹線道路の整備計画等に向けて特段のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上